

科目名	21世紀サイエンス論																																		
担当教員	鯉坂 恒夫 満田 成紀 大浦 由美 中串 孝志																																		
対象学年		クラス																																	
講義室		開講学期	前期																																
曜日・時限	水3	単位区分																																	
授業形態	講義	単位数	2																																
準備事項																																			
備考	全学部・全学年 人数制限有(374名) 学部開放授業登録者は別枠履修可																																		
科目名(英語表記)	The 21st Century Issues : The World and Science																																		
授業の概要・ねらい	<p>科学・技術が私たちの社会にどう関わっているのか(関わってきたのか)、そして今後(20~200年)どう進展するのか、様々なトピックを通じて考えます。</p> <p>「科学」の語が入っているだけで「理系の話でしょ」と敬遠する学生が多いようですが、本科目は、むしろ社会や人、文化に興味のある(本来の意味での)文系学生にこそ大きく関わって欲しい科目です。</p> <p>各回にトピックを設定し、教員同士・学生同士・教員と学生との議論によって進めます(一方通行のいわゆる「講義」ではありません)。議論の行方によってはその日のテーマから離れることもあり得ます。</p> <p>科学的な面での、和歌山大学流の「教養」を探る科目でもあります。学部や立場を超えた議論が望まれます。</p>																																		
授業計画	<p>講義の流れの区切りの良いところで計3~4回の授業内ミニレポートを課します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>Introduction</td></tr> <tr><td>2</td><td>大学とは何か、研究とは何か</td></tr> <tr><td>3</td><td>過去の世界(1)</td></tr> <tr><td>4</td><td>過去の世界(2)</td></tr> <tr><td>5</td><td>過去の世界(3)</td></tr> <tr><td>6</td><td>過去の世界(4)</td></tr> <tr><td>7</td><td>現在の世界(1)</td></tr> <tr><td>8</td><td>現在の世界(2)</td></tr> <tr><td>9</td><td>現在の世界(3)</td></tr> <tr><td>10</td><td>現在の世界(4)</td></tr> <tr><td>11</td><td>未来の世界(1)</td></tr> <tr><td>12</td><td>未来の世界(2)</td></tr> <tr><td>13</td><td>未来の世界(3)</td></tr> <tr><td>14</td><td>未来の世界(4)</td></tr> <tr><td>15</td><td>総合討論(+最終レポート課題発表)</td></tr> </tbody> </table>			回	内容	1	Introduction	2	大学とは何か、研究とは何か	3	過去の世界(1)	4	過去の世界(2)	5	過去の世界(3)	6	過去の世界(4)	7	現在の世界(1)	8	現在の世界(2)	9	現在の世界(3)	10	現在の世界(4)	11	未来の世界(1)	12	未来の世界(2)	13	未来の世界(3)	14	未来の世界(4)	15	総合討論(+最終レポート課題発表)
回	内容																																		
1	Introduction																																		
2	大学とは何か、研究とは何か																																		
3	過去の世界(1)																																		
4	過去の世界(2)																																		
5	過去の世界(3)																																		
6	過去の世界(4)																																		
7	現在の世界(1)																																		
8	現在の世界(2)																																		
9	現在の世界(3)																																		
10	現在の世界(4)																																		
11	未来の世界(1)																																		
12	未来の世界(2)																																		
13	未来の世界(3)																																		
14	未来の世界(4)																																		
15	総合討論(+最終レポート課題発表)																																		
到達目標	科学の知識ではなく、「科学的態度」を理解する。科学的なものの見方(世界観)ができるようになる。新聞等における、科学に関する報道を他人事と思わず、批判的に読み解くことができる。																																		
成績評価の方法	授業への参加35%+ミニレポート30%+最終レポート30%+参加貢献度による加点5%																																		
教科書	特に指定しない。																																		
参考書・参考文献	授業中に適宜指示する。																																		
履修上の注意・メッセージ	一般的な「講義」ではなく、教員や学生の討論の中から自ら発見していく授業です。聞いてノートを取るだけの受動的態度では何も得られません。																																		
履修する上で必要な事項	回を重ねるにつれて、受講生の皆さん同士の議論(グループワークなど)の度合いを高めていければと考えています。積極的な参加、発言が求められます。																																		
受講を推奨する関連科目	21世紀倫理学、「教養の森」ゼミナール																																		
授業時間外学修についての指示	本授業の授業計画に沿って、準備学習と復習を行ってください。さらに、授業内容に関連する課題に関する調査・考察を含めて、毎回の授業ごとに自主的学習を求めます。「教養の森」センターホームページ内の「ひろば」を利用した課題も場合によっては出されます。																																		
その他連絡事項	なし。																																		